

小木の子 われら

校区内
全戸回覧

令和6年3月21日発行

たくさんの「ありがとう」

校長 高橋 高志

3月1日、マーチング引継式と6年生ありがとう会が行われました。この1年での子どもたちの「成長」や「仲の良さ」を強く感じた一日でした。

マーチング引継式の直前に、6年生主指揮の冬悟さんと廊下ですれ違いました。その時に「最後の演奏、頑張っただね。」と伝えました。冬悟さんは、力強く「はい。」と返事をしてくれました。その表情に不安は微塵もなく、自信に満ちていました。そして、引継式でも6年生は一人一人が実に堂々とした安定感のある演奏・演技を披露してくれました。

また、この日を迎えるために6年生は、新しいマーチング隊のメンバーにしっかりと演奏や動きを教えてくれました。おかげで、5年生の百花さんを主指揮とする新メンバーによる演奏も、迷いのない元気のいい音が響いていて、素晴らしい演奏をすることができました。運動会や小木港祭りが今から楽しみです。

続けて行われた「6年生ありがとう会」では、5年生が企画・進行を務めました。入場から終了まで各学年がそれぞれの分担を受け持ちながら、1年間学校をリードしてくれた6年生への感謝の気持ちを工夫して伝えていました。会場は温かく、楽しい雰囲気に包まれました。特に、大勢の皆さんの前でも、1～5年生は6年生への、6年生は1～5年生への思いをもって、しっかりと声を届けていたところに大きな成長を感じました。

この会で、初めて全校を動かす経験をした5年生ですが、会場の飾り付け一つとっても、細かな配慮が行き届いていました。準備も含めて素晴らしい運営でした。4月からは最高学年、大いに期待しています。

放課後に行われたPTA活動報告会・学級懇談会では、本当に多くの保護者の皆様にご参加くださいました。そのこと自体が、小木小学校の自慢であり、大きな強みだと思っています。この1年、子どもたちの成長を力強く、そして温かく支えてくださり、本当にありがとうございました。

明日は卒業式、たくさんの「ありがとう」の気持ちを胸に、子どもたちと共に最後の1秒まで成長を目指し、令和5年度を終えたいと思います。